



# 横浜市立松本中学校 学校だより

第9号

令和4年2月28日  
横浜市立松本中学校

## 友 ～旅立ちの時～

校長 間邊 浩二

友 ～旅立ちの時～

作詞 北川悠仁

作曲 北川悠仁

友 今君が見上げる空は どんな色に見えていますか  
友 僕たちに出来ることは 限りあるかも知れないけれど  
確かな答えなんて何一つ無い旅さ 心揺れて迷う時も  
ためらう気持ちそれでも 支えてくれる声が  
気付けばいつもそばに

友 進むべき道の先に どんなことが待っていても  
友 この歌を思い出して 僕らを繋ぐこの歌を

～ 略 ～



新型コロナウイルスの感染状況もなかなか収束のめどが見通せない日々が続いています。

思い起こせば2020年の1月下旬頃に国内で初めて新型コロナウイルス感染者が発見された時には、ここまで世界中に感染者が拡大し人々の生活に大きな影響が及ぶとは想像もしていませんでした。

まもなく卒業を迎える3年生の皆さんは、中学1年の3月には、突然の一斉休校、2年生に進級した時も始業式の後には2ヶ月間の休校になりました。6月から再開したものの、分散登校、時間短縮などこれまで

で学校で行われていた行事などは中止や縮小といった、状況を経験してきました。1、2年生の皆さんも、ほぼ同様の経験をしていますね。

ソーシャル・ディスタンスをとり、人と人との間隔をあけて極力対面での活動を控え、マスクを着用する生活の連続です。本来、学校は学級や学年の仲間、あるいは部活動等で他学年の生徒と関わりながら、人間関係づくり、仲間づくりをしていくことを目指していました。それが、今はストレートにできない状況があります。見通しのつかない不安やストレスも多かったことでしょう。

3年生の皆さんはこれまでの中学校生活を振り返り、今、どのような思いをもっていますか。これまで一緒に過ごしてきた学級や部活動等の仲間と別れる寂しさでしょうか。それとも新たに迎える新年度からの期待感、わくわくする気持ちでしょうか。

上に掲げた「友 ～旅立ちの時～」は横浜市出身のシンガーソングライターとして活躍している「ゆず」の楽曲としても有名です。今、まさに卒業して旅立つ仲間に向けた歌です。これから本校を巣立っていく3年生はもちろん、1、2年生の皆さんはまだ松本中学校で1年間、2年間を過ごしていきます。その間にどれだけ、心から信頼できる友、かけがえのない仲間と出会えるか。皆さん、一人ひとりで自分自身が卒業していく時を思い浮かべて、もう一度この歌の詩を読んでみてほしいと思います。

今、そばにいる友、当たり前のように過ごしているこの時間も、二度と同じ時を過ごすことはないのです。だから、今日まで自分の学級や仲間と過ごした時間を大切にしてほしいのです。また、4月から始まる新しい環境で出会う仲間、自分を応援してくれる全ての人に感謝する気持ちも大切にしてください。

## 気持ちの持ち方次第で

三学年主任 田中修二

何歳になっても人の言葉にはっとすることがあります。

先日、友人とゴルフの話をしていた時のことです。ゴルフは基本的には4人1組でプレーするスポーツです。よって、4人より少ない人数で申し込むと、通常はゴルフ場側で組み合わせて4人組にするので、初めてお会いする方と一緒にプレーすることになります。そのような状況をイメージしてみてください。どのような心持ちですか。「気疲れしそうだなあ」、「落ち着いてプレーできないなあ」という否定的な意見が大勢を占めていると思っていたので、その友人に同意を求めたら、「新しい知り合いが増えていい。」と事も無げに言い放ちました。

その件に関する会話はそこで終わったのですが、この前向きな言葉に心の中は大きな衝撃を受けていました。この友人と比べると、人との関係を広げていくという点では今まで大きな損をしていたのではないかと。今からでも遅くはない、これから出会う人はたくさんいる。早速、マインドセットを変えてみようと思い決めました。同じ状況でも気持ちの持ち方次第で見えるものは変わる、得るものも変わってくるのでしょ

う。4月は多くの人たちにとって環境が変わる時期です。卒業生は新たな進路先で、在校生は新しいクラスで生活することになります。新しい環境に行くうえで不安の方が先走りそうな人は「新しい知り合いが増えるかな」の方の気持ちを持って出発してはいかがでしょう。気分も軽く、素敵な笑顔で出会いを迎えられるでしょう。

3年生のみなさん、卒業おめでとうございませう。前向きな気持ちを持って豊かな人生を送ってください。



## 校内書き初め展について

国語科 難波希三子

松本中では例年、冬休みの宿題として、書き初めに取り組んでいます。学年によって課題は異なり、1年生は楷書、2、3年生は行書の作品が中心で、難易度も上がっていきます。書写というと苦手意識がある方も多いかもしれませんが、松中生は日本の伝統的文化である書道への取り組み方の意識が、とても高いように感じます。書写の授業になると、全員が集中のスイッチを入れ、自分の作品に向き合い、真剣な雰囲気に取り組んでいます。

書き初めの作品も力作が多く、教室に掲示された作品をみんなで品評しながら、賞を励みにしている生徒もとても多いです。

金賞を獲得し、さらに代表となった作品は、神奈川県内の各中学校へ送られ、それぞれの学校の代表として校内に展示されています。松本中ではあおぞら教室の前に飾られ、立派な作品に足を止め、「上手い…!」「すごい…!」と、感嘆の声を上げている人も多くいました。

ICT化が進む令和の時代ですが、静かに自分と向き合い、集中して一点一画をこだわりながら作品を書く。そんな日本の素敵な文化である書写の授業を、今後も大切にしていきたいものです。

今年度はコロナ禍の為、残念ながら保護者の方に作品を見ていただくことができませんでしたが、来年こそは松中生の力作をご覧いただける情勢になっていることを願っています。



## ～ 3月の予定～

日	曜	行事	日	曜	行事
1	火	公立入試発表日／テスト素点確認日（1・2年生）	14	月	
2	水	プロジェクトM（合唱コンクール代替行事）	15	火	全校評議会（1・2年生のみ）
3	木	3年生特別時間割スタート／スケート遠足（3年生）	16	水	公立入試（追加の検査の発表日）
4	金		17	木	
5	土		18	金	公立入試（定時制）発表日
6	日		19	土	
7	月	専門委員会（1・2年生のみ）	20	日	
8	火	卒業式前日準備	21	月	春分の日
9	水	卒業式	22	火	大掃除
10	木	公立入試（追加の検査）	23	水	保健指導
11	金	公立入試（定時制）学力検査	24	木	球技大会
12	土		25	金	修了式／離任式
13	日		26	土	

※3月総下校時刻17:00

